

コロナ禍における放射線計測技術の最新動向

2022年9月21日(水) 9:00~12:00

昨今のコロナ禍の状況を踏まえ、検出器開発の最新動向や、研究活動への対策、オンライン化による国際会議の動向について活発な情報交換の場を提供いたします。

招待講演 (敬称略)

◆亀島 敬 / SPring-8

近回折限界分解能レンズ結像型 X 線画像検出器の開発

◆武正 知久 / 神島化学工業株式会社

セラミックス蛍光体 / シンチレータの開発

◆武田 伸一郎 / 東京大学カブリ数物連携宇宙研究機構

硬 X 線・ガンマ線イメージング研究 at Kavli IPMU

◆寺沢 和洋 / 慶応大学医学部

宇宙放射線線量実測の現状と今後、～コロナ禍と宇宙生活～

◆大田 良亮 / 浜松ホトニクス株式会社中央研究所

PET 業界における検出器の高時間分解能化の動向

-100 ps の装置分解能を目指して -

◆Joseph Don Parker / CROSS

Commissioning and deployment of the B μ NID
for energy-resolved neutron imaging at J-PARC

世話人

石田 文彦 / 富山高等専門学校

村松 克洋 / 神島化学工業株式会社

森谷 透 / 山形大学

問い合わせ先

ishida-f@nc-toyama.ac.jp